



JPI催しのご案内

2014
9

公益社団法人日本包装技術協会

開催要領

会 場 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日 時 平成26年9月18日(木) [第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00
参加費 JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

第1部 第202回包装資材研究会**13:15~15:00****【テーマ】新しい材質や形状と段ボール包装設計の考え方**

包装の軽量化が一般化する中で強化加工を施した段ボール原紙や、従来よりも薄いフルートなどが次々と開発され、市場投入されている。新しい素材は包装設計にも少なからず影響を与えており、それら変化に合わせた考え方が必要になってきている。段ボールの製造工程、メーカー等での包装工程、小売店や消費者への配送や

開梱、リサイクルに出されるまでの段ボールが使われるすべての段階を考慮した設計を施すことが必須となっている。新しい素材への対応のほか、包装を取り巻く変化を紹介しながら、包装設計における最近の傾向を考察してみる。

【講 師】 レンゴー株式会社 包装技術部 東京包装センター 包装専士

石 川 淳 生 氏

【コーディネーター】 味の素ゼネラルフーズ(株) 商品開発研究所LC製品開発グループ 統轄マネージャー 包装専士
サッポロビール(株) 商品・技術イノベーション部 パッケージング技術開発センター マネージャー 包装専士小 林 豊 氏
柳 川 宏 児 氏**第2部 第203回包装資材研究会****15:15~17:00****【テーマ】ポリプロピレンの特性と最近の開発動向**

ポリプロピレンは、4大汎用樹脂の中でもPEと並んで最も使用量の多い樹脂です。加工性や物性の設計範囲が広く、軽量で耐熱性や化学的安定性にも優れることから、射出成形品、フィルム、繊維、熱成形品、ボトルなど様々な形態に加工され、包装・物流・自動車・家電・医療器具・日用品など、

幅広い分野で利用されています。本講演では、ポリプロピレンの製造法、基本的な特性と、それを活かした代表的な用途例の他に、新しい触媒や重合設計、改質技術、加工法による最近の開発動向についてもご紹介致します。

【講 師】 日本ポリプロ(株) 材料技術センター 生活産業材料開発室 室長

山 口 耕 氏

【コーディネーター】 雪印メグミルク(株) ミルクサイエンス研究所 食品加工研究室 主席研究員 包装管理士
東洋科学(株) 営業本部 営業開発部 北関東グループ グループリーダー 課長代理 包装管理士菅 原 宏 智 氏
金 原 直 樹 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

9月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

第52回全日本包装技術研究大会【札幌大会】

～発表者募集のご案内～

(公社)日本包装技術協会では毎年1回、全国の会員を対象に包装技術の研鑽と交流を目的とした全日本包装技術研究大会を開催し関係各位より高い評価を頂いております。本大会は本年で52回目を迎え、会場を札幌コンベンションセンターに移し、盛大に開催する予定です。貴社におかれましてもこの機会を有効にご利用頂きたく、奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

☆☆☆☆☆ 発表者募集要領 ☆☆☆☆☆

[開催日] 平成26年11月20日(木)～21日(金)
[発表内容] 1件あたり25分間(20分発表、5分質疑)
[募集件数] 54件 *定員になり次第締め切ります
[申込期間] 平成26年8月29日(金)まで
[発表料金] 無料 *記念品を贈呈します
[優秀選定] 発表者の中から、特に充実した発表をされた方を対象に優秀発表者を選定します

☆☆☆☆☆ 発表内容 ☆☆☆☆☆

包装又は包装資材に関する研究／新技術・新システム・新素材の紹介／廃棄・リサイクルの容易性／包装の現場における改善・合理化の事例／省力・省資源・コスト低減の事例など

☆☆☆☆☆ 発表部会 ☆☆☆☆☆

①包装資材部会 ②包装ラインシステム化部会 ③食品包装部会 ④生活者包装部会
⑤医薬品包装部会 ⑥化粧品包装部会 ⑦輸送包装部会 ⑧電気機器包装部会
⑨環境包装部会 ⑩パッケージデザイン部会

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

TOKYO PACK 2014

本展は2年に1度の開催！ここを逃すと次は2年後となります！ぜひ、お見逃しなく！
ご来場いただき、“包装のチカラ”をご覧ください！

①公式Webサイト(<http://www.tokyo-pack.jp>)にて、来場事前登録受付、出展者情報検索機能（カテゴリー・キーワード検索）、出展製品のご案内、併催行事の詳細のご案内をご用意しております。
ぜひ、アクセスしてください。

②開催規模：出展者数645社・団体／出展小間数2,495小間(7月末現在)の規模にて(前回比10%増)、開催を予定しております。包装業界を牽引する出展者が皆様をお迎えします！ぜひ、会場にお越しいただき
“包装のチカラ”を肌で感じてください！

9小間以上出展者（敬称略・50音順・2014年7月末現在）

アイエイアイ	三光機械	D I C	日立産機システム
アンリツ産機システム	三宝化成工業	テクロンジャパン	ファナック
イーデーエム	システムスクエア	東京食品機械	フジシール
イシダ	昭和ボックス	東洋インキ	不二精機
王子ホールディングス	ストラパック	東洋自動機	不双産業
大紀商事	精工	トタニ技研工業	古川製作所
大阪シーリング印刷	成光産業	凸版印刷	細川洋行
オリヒロ	生産日本社	トパック	ミマキエンジニアリング
カジワラ	セントラル機械商事	中村産業	メイワボックス
久電舎	大成ラミック	西部機械	ルキオ
共同印刷	大日精化工業	日本製紙	レザック
クラウン・パッケージ	大日本印刷	日本製図器工業	レンゴー
クラレ	ダックエンジニアリング	日本ヒューレット・パカード	
サカタインクス	タナックス	日本ブラパレット	
サンエー化研	塚谷刃物製作所	ノードソン	

会 期 2014年10月7日(火)～10日(金)の4日間 10:00～17:00(来場登録受付9:30開始)

会 場 東京ビッグサイト(東京国際展示場)東ホール全館

同時開催 食品開発展2014 8日～10日 西ホール ※相互入場可能

◆お問い合わせ先◆ (公社)日本包装技術協会 2014東京国際包装展事務局 TEL:03-3543-1189 e-mail:t-pack@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させて頂きます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤

TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>